

クイック・スタート・ガイド

この資料は、DataPower アプライアンスのモジュールを初めて使用するとき役に立ちます。

製品の概要

IBM® は、DataPower® アプライアンスのモジュールを提供します。

1 ステップ 1: ソフトウェアへのアクセス



モジュール・パッケージは、IBM Passport Advantage®から取得します。それらには、以下のコンポーネントが含まれます。

- モジュールをアクティブ化するためのツール。
- リソース・キット。
- この PDF 文書。

マシン・タイプおよびモデルに応じて、モジュールをアクティブ化するためのツールには、以下のファイル・フォーマットがあります。

- `product-activate-module-date.scrpt2`
- `product-activate-module-date.scrpt3`
- `product-activate-module-date.scrpt4`

ここで、`product` はアプライアンス・モデルを表し、`module` はアクティブ化される項目を表し、`date` はツールの作成日を表します。

2 ステップ 2: モジュールのアクティブ化



モジュールをアクティブ化するには、次の手順に従います。

1. コントロール・パネルで、「システム制御」をクリックします。
2. 「ブート・イメージ」セクションを見つけます。
3. ライセンス・アクティベーション・ツールのファイルをアプライアンスにコピーします。
4. 「ファームウェア・ファイル」リストから、ライセンス・アクティベーション・ツールのファイルを選択します。
5. 「使用条件の条項に同意します」チェック・ボックスを選択します。
6. 「ブート・イメージ」をクリックします。
7. プロンプトに従います。
8. すべてのフィーチャーのライセンスを有効にするためにアプライアンスを再ロードします。

3 ステップ 3: モジュール・ライブラリーのインストール



Application Optimization を除くすべてのモジュールについて、モジュール用のライブラリーにアクセスするためには、現行ファームウェア・イメージを再インストールする必要があります。インストール・プロセスは、アクティブ化されたモジュール用のファームウェア・イメージに、ライブラリーを選択してインストールします。ファームウェア・イメージは、IBM Fix Central から無償で入手することができます。

ファームウェア・イメージをインストールするには、次のようにします。

1. コントロール・パネルで、「システム制御」をクリックします。
2. 「ブート・イメージ」セクションにナビゲートします。
3. ファームウェア・イメージのファイルをアプライアンスにコピーします。
4. 「ファームウェア・ファイル」リストから、ファームウェア・イメージのファイルを選択します。
5. 「使用条件の条項に同意します」チェック・ボックスを選択します。
6. 「ブート・イメージ」をクリックします。
7. プロンプトに従って手順を完了し、アプライアンスを再始動します。

4 ステップ 4: 始めに



モジュールを使用するために、WebGUI に再度ログインします。

詳細情報



詳しくは、IBM Knowledge Center (<http://ibm.com/support/knowledgecenter/SS9H2Y>) の IBM DataPower Gateway 資料を参照してください。

IBM DataPower Gateway 7.2.0 Licensed Materials - Property of IBM. © Copyright IBM Corp. 2012, 2015.

IBM、IBM ロゴおよび ibm.com® は、世界の多くの国で登録された International Business Machines Corporation の商標です。他の製品名およびサービス名等は、それぞれ IBM または各社の商標である場合があります。現時点での IBM 商標リストについては、Web の商標情報 (www.ibm.com/legal/copytrade.shtml) をご覧ください。

本装置は、高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 に適合しています。

本製品およびオプションに電源コード・セットが付属する場合は、それぞれ専用のものになっていますので他の電気機器には使用しないでください。